



島根大学職員組合広報部

内線 2198, ダイヤルイン 32-6407

E-mail union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp

Http://sula0043.soc.shimane-u.ac.jp/kumiai/kumiai.html

**重要**

## 要求集約のためのアンケート調査実施について

10～11月の「要求集約月間」として、島根大学の教職員の皆様へアンケートを配布します。

配布時期は、10月29日～31日で、回答の締め切りは**11月9日**です。

皆さんから、島根大学について思うこと、考えること等の意見を聞かせていただき、これからの組合としての活動や大学との交渉課題等に取り入れていこうと思いますので、率直な御意見をお聞かせ下さい。



パンフレット  
作りました!

## 過半数組合を目指して

### — 加入後3ヶ月間組合費無料キャンペーン —



アンケートの配布に併せて、組合員拡大パンフレットを作成しました。この機会を利用して、身近な組合員でない方にくみあいの活動を紹介してみませんか？

11月にはレクリエーション活動、12月には教研集会を予定しておりますので、まだ加入しておられない方にぜひ声を掛けてください。組合とはどうゆうものか、この機会を利用して体験していただければと思います。

## 全大教教研集会が開催されました。

9月22日～24日に、京都大学で全大教第19回教職員研究集会が開催され、参加された方々から報告がありました。要点は以下のとおりです。

○栗野さん（生資）

数多くの分科会の中から「過半数を目指す組織づくりと組合のありかた」に参加しました。各大学や支部から組合員を増やす取り組み例が紹介され、地道で継続的な活動と共に、宣伝や目に見える活動の重要性が示されました。今後の取り組みに生かたいと考えています。

○長山さん（生資）

全大教中執として参加しました。今回は特に、特別講演をお願いした三重県津市の松田市長のお話が印象的でした。地方大学がどれほど大切かを、こちらが逆に啓蒙される中身でした。

○遠沢さん（女性部）

“男女共同参画”の分科会に出席しました。「今後女性に期待すること」というテーマの講演の後、活発な討論が行われました。男女共同参画は、働く女性を応援するという趣旨が強いため、女性の意識の方が強くなりますが、男性の理解と協力がもっと必要だと感じました。

○山根さん（職員支部）

技術職員ですが事務職員分科会に参加してきました。各大学の職員評価制度の分析、処遇改善・組合員拡大への取り組み等のレポートが発表され討論が行われました。

島大組合からは、職員の養成と組合の取り組みについて報告しました。

# スクープ!! 教員評価の処遇への 反映スケジュールの全貌が明らかに!!!



部局連絡協議会に提出された資料によれば、当局は、来年1月の昇給に個人評価の結果を反映するというスケジュールを組んでいるようです。

これを受けて組合では、当面、本件は給与という重大な労働条件に関することであり、当然団体交渉事項であることの確認を求め、大学の説明の内容に応じて、当局との交渉を進めていきます。

## 2007年度中央執行委員会 活動だより

10月4日（木）に第4回中央執行委員会が開催されました。

委員会での議題は以下のとおりです。

議題 1：各部からの報告と討議

2：各支部・専門部との連携のありかた

3：広報体制の確認

4：今後のスケジュール 10月22日（月）18時から第5回中執を開催することとした

5：体制の再編成

中執内に「教研WG」と「レクリエーションWG」を立ち上げ、それぞれ各支部専門部から1名を推薦してもらって企画する

6：その他 加入・脱退の報告

報告 1 全大教教研集会報告

2 その他

10月20～21日福岡で開催される全大教合同地区別単組代表者会議の出席者について

⇒ 谷口委員長が出席される

10月22日（月）に第5回中央執行委員会が開催されました。

委員会での議題は以下のとおりです。

議題 1：拡大パンフ・アンケートの確定案の検討

2：スケジュールの確定

アンケートスケジュールの確定

11月15日（木）18時30分から第6回中執を開催することとした

3：今後の具体的な動き

アンケートの配布・回収と拡大パンフ、ニュースの配布

支部長専門部長会合

4：支部所属でないところの配布や拡大について

松江キャンパス内の各種センター担当と出雲の担当

5：個別課題について

裁量労働制、処遇への対応

6：教研集会／レク担当者の決定

中執から教研集会担当2名とレク担当者1名を決定

報告 1 新規加入者



### 編集後記

10月に入って後期の授業も始まり、あわただしい日々が戻ってまいりました。

職員組合の活動も、アンケートや拡大キャンペーン、団体交渉、教研集会、レクリエーションなど盛沢山ですので、ご協力よろしく願いいたします。

新たに組合員になられた方はレクリエーションや教研集会へ積極的に参加していただき、自分をアピールする場として活用していただければ幸いです。